



社会福祉法人 三心会 織笠保育園 織笠保育園 平成 24 年 12 月 5 日 発行



いぬ・ぞう組



園庭の木々の葉っぱが散り、寒さも一段と厳しくなってきました。その為か体調を崩す子もみられ、健康状態が心配なところ。風邪予防のため毎朝の登園後、外遊び後、おゆうぎ会の練習後に手洗い、うがいを励行しています。今のところ声掛けされないと忘れている・・・という姿なので、自ら気づいて行えるように習慣づいてくれたら・・・と思っています。

おゆうぎ会も目前になり、練習にも日々熱が入っています。『ボクねえ〜カラオケでゆめのタネ練習してきたよ!』『お家でもセリフの練習してるよ!』『ソイヤ〜やったよ!』と嬉しいお話を聞かせてくれる子どもたちです。

練習の最中の舞台袖のそれはそれは賑やかなこと・・・『せんせい、ボクのセリフなんだっけ?』『はけて・・・はけて』などなど。数多くのトラブルもありますが、一人ひとりの頑張りや意欲が伝わってきます。慌てず、前を見て、ゆっくりとよく聞こえるように、そしてケガのないように・・・を目標に取り組んでいます。

本番では、『ウキウキ、ワクワク、ドキドキ』を経験し、みんなで力を合わせ、心を合わせ練習の成果を十分に発揮できるおゆうぎ会にしたいとおもいます。

当日、全員揃って参加できるように体調管理の方よりしくお願い致します。



りす・ちびりす組



今年の秋は短いとの事でしたが、あっという間に冬本番といった気候になり、先月には初雪もちらつきましたね。短い秋の中でも今年は頂いたサツマイモを使いみんなで落ち葉を集め焼き芋をしたり、外に出て遊んだ時には綺麗に黄色く色づいたイチョウの葉を集めて遊んだり、また 10 月には「東北復興クリーンウェイブ」の子ども森プロジェクト事業でどんぐり拾いを経験し 3 年後にはどんぐりの木を植樹する予定です。

おゆうぎ会に向けても連日取り組んでいます。劇では動物になりきって登場する姿がとってもかわいらしく、「入れて・いいよ」の言葉の掛け合いもとっても上手です。遊戯は 2・3 歳児ともにノリノリで遊びの時間に曲を流すと踊り出すほどです。また、今年は 2 歳児も一緒に合奏に挑戦!! リズム打ちが苦手な子もいましたが出来るようになると喜んだり、楽器を持つ事を楽しんだり毎日の練習をがんばってきました。

11 月に入り咳・鼻水の症状を訴える子が増え、発熱もあり体調を崩す子も見られるようになりました。運動会から 2 カ月、9 日の本番にはまた一つ成長した姿が見られる事と思いますので全員参加できるよう、体調を整えていきたいですね。



あひる組



木枯らしがビュービュー、寒い冬がとうとうやってきましたね。小さいあひる組さんは、11 月に入り次々と体調を崩すお友達が、6 名全員が出席するという日が少ない一カ月でした。インフルエンザの流行も聞こえ始めていますので、予防接種をし元気にこの冬を乗り切ってほしいと思います。家庭での体調管理をよろしくお願いします。

さて、9 日のおゆうぎ会にむけて!! といいたいところですが体調不良が続く中、十分におゆうぎなどを練習するという事ができていませんが、子どもたちはそれぞれにごっこ遊びという形で楽しんで遊んでいます。本番はその流れのまま楽しんで欲しいなと思います。なにせ舞台の上で幕が開くと、たくさんのお客さんの顔 顔 顔...。びくびくして泣かないでと願うばかりです。暖かい拍手をお願いします。

